

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「クラブと地区の
変革をめざそう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「しなやかな変化で
奉仕を高めましょう」



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度

国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー
2560地区ガバナー 新保 清久
高田ロータリー会長 橋詰 敏一
幹事 田中 正人

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
箕輪 賢一 堀井 靖功 渡邊 隆 山田 守
小池 猛紀

第29回例会 ■ 2月16日(金)

No.29

会長挨拶 ● 橋詰 敏一



先週はオークションに多くのメンバーから参加いただき、目標を上回る金額を寄付いただきました。品物提供いただいた方、またはお買い上げいただいた皆様に感謝申し上げます。ここに来まして、ようやく厳しい今年の冬の終わりが見えてきたような気がしますが、皆さんもそうお感じの事と思います。

隣国では、冬季オリンピックが活況で、連日日本選手の活躍ぶりが聴かれ、誇らしく頼もしく感じております。ジャンプは、ヨーロッパ北欧の時間に合わせたの競技で、選手は厳しい寒さと風の中、大変で怪我のないようにと何時も見ております。(JCVさんでは、ハイビジョンの視聴ができたそうで、皆さん見られましたか?) 韓国は雪の量は多くなく、多くは人工降雪機でコース作りされており、まさにアルペン氷のバーンの様で固くしまっています。それに比べ、日本のスキー場は世界にまれな雪の量と新雪の降雪量を誇ります。ジャパンのパウダースノー＝ジャパウダーとして海外のスキー・スノボファンには大人気だそうです。先週、先々週と続けて私事(長女のアパート探し)で東京に行きましたが、スキー帰りの外国人を多数見掛けました。今年の妙高地域の入りは、どうだったでしょうか。これから妙高はねうま国体が開催されます。オリンピックが2期連続でアジア開催となります。2020年の夏季東京オ

リンピックも含め、海外の方々より日本をより良く知っていただけるチャンスです。迎える私共も国際化して行かねばと思います。

出席報告

出席率 98.31%

メイクアップ

大谷光夫君・牧野章一君・佐藤憲二君・伴 長門君(2/17 第2回財団セミナー・補助金管理セミナー)

セレモニー

大谷ガバナー年度役員について

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

三井慶昭君——平野歩夢君の応援にピョンチャンへ行って来ました。栄光の銀メダルでした。

皆様のお陰と感謝しております。合掌

飯塚宏佳君——10年ほど空きビルだった、高田郵便局前のビルにようやく借手がつきました。長野の信学会という進学塾が開校します。お金を産んでくれますのでニコニコいたします。

小林晴彦君——初めての上越の冬を楽しませてもらっています。高田の桜が待ち遠しいです。

米山奨学委員会——寄付のお願い

社会奉仕委員会——オークション報告

幹 事 報 告

配布物：週報No. 27・28

回 覧：新会員推薦カード（宮川大輔氏）・高田駐屯地会報「妙高1号」・にいがた被害者支援センター10周年記念誌・高田法人会青年部経済講演会のご案内

報 告：3月2日移動例会（高田駐屯地）の移動手段について

3月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会 場
31	3月2日	移動例会：企業訪問	陸上自衛隊高田駐屯地
32	3月9日	3クラブ合同例会 <夜例会>	デュオ・セレッソ
33	3月16日	財務省関東財務局新潟財務事務所長 齊藤 友博様 「新潟県経済の見通し ～法人企業の景気予測調査結果から～」	デュオ・セレッソ
34	3月23日	会員卓話 西脇 薫君 演題 未定	デュオ・セレッソ
35	3月30日	会員卓話 齋藤 俊幸君 演題 未定	デュオ・セレッソ

卓 話

「耳をすませて」



株式会社新潟放送 上越支社 支社長 鍵富 徹 様

今日は本題に入る前に、日本語について少し触れたいと思います。日本語は時代と共にどんどん変わっていくものではあります。正しい日本語を若い世代に継承していく事はとても大切な事だと感じております。

ここで少し、間違った言葉の使い方の一例をあげてみたいと思います、若者だけでなく我々世代でも気を付けるべき日本語がたくさんあります。

- ①間を持たない ⇒ 間が持てない 途切れがちな会話を上手くつなげない事
- ②足元をすくう ⇒ 足をすくう 相手のスキを突き失敗させる事
- ③押しも押されぬ ⇒ 押しも押されぬ どこへ出ても圧倒されることのない実力があり堂々としている事

【使い方が間違えている】

- ④確信犯 ⇒ 宗教や政治的信念に基づいて「正しい事」と思いこんでやる犯罪の事
※単純に悪いと分かって行う犯罪は違う

【仏教が起源の日本語】

- ⑤他力本願 ⇒ 修行により仏の力を借りて救済される事
※自分で努力せず単に他人の助けを期待する事ではない

知らず知らずに間違えて使っている日本語はこのような沢山あるのが現実です。日本語は見る・聴く・書くなどで理解をしていますが、今日はこの中で特に『聴く』に注目して話を致します。なぜなら最近、この聴くがおろそかになっているからなのです。

人間の五感は、視覚・臭覚・触覚・味覚・聴覚ですが、情報が溢れる時代に八割五分は視覚を使い人は全てを吸収しています。もしも視覚が使えない場合に人は、『聴く力』により想像力&集中力を上げ、情報を補填しようとします。脳の前頭葉の『前頭前野』を鍛える事でやる気や想像力を伸ばすことが出来るとされています。脳を鍛えてやる気のある脳にするためには、①本を声を出して読む ②音楽を聴く ③手紙を書く ④楽しく周りを歩く 等 これらを実践することで想像力は発達しますが、最も脳を鍛えるのに有効とされているものは、【ラジオを聴くこと】 その理由を上げると、音のみである・視覚情報はゼロ・視覚情報補填の為に脳が想像力を高める・頭の中で映像を作ろうとする etc 想像作業 = 脳の活性化につながる。皆さんの脳も、耳を澄ませて聴くことで脳が活性化し、集中力も高めてくれるんです。

★便利過多な世の中、あえて不自由さを経験することで想像力が生まれ、ビジネスに必要なアイデア等も生まれてきます。今だからこそラジオを聴き、上手く情報を利用されると楽しい人生が送れるかもしれないというお話でした。本日はご清聴誠にありがとうございました。